

新型コロナウイルス感染症についての校内体制

☆症状などの特徴

◎感染しても症状の全く出ない人もいます。特に若い人は軽い風邪程度の症状で治る人が多い。(感染者の80%は軽症。嗅覚障害や味覚障害が出ることもある)

◎37.5℃程度の発熱と倦怠感や咳が続き、その後重症化すると38℃以上の発熱や強い倦怠感や息苦しさなど肺炎の症状が出ます。高血圧、糖尿病、心疾患やぜんそくなどの持病のある人は注意が必要です!! 配慮が必要な場合は保健室に相談してください。

☆予防について

「手洗い」「うがい」「マスクをつける」「人ごみへの外出を控える」「きちんと食事をして栄養を取る」緊急時以外の不要不急の外出は避けましょう!!!

「もらわない」「うつさない」「広げない」

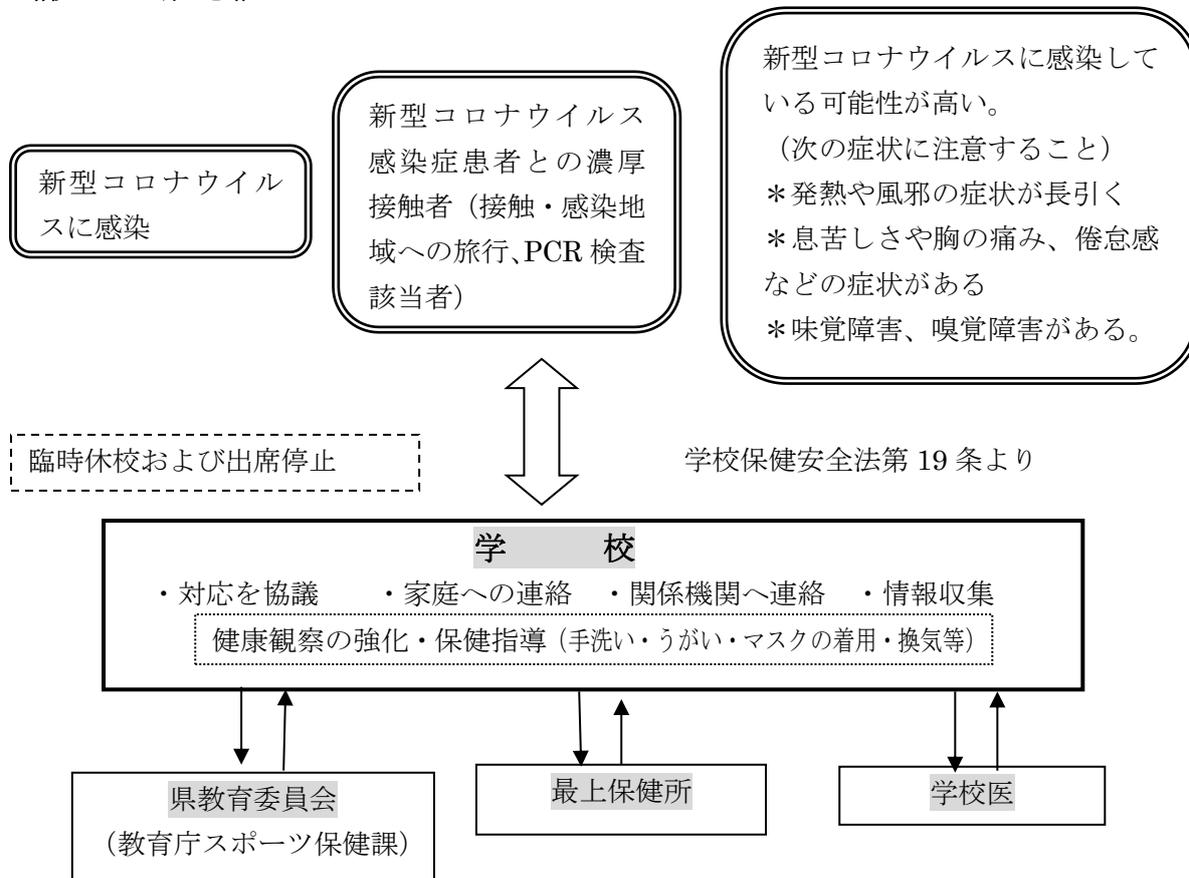
※「3つの『密』に注意」 『密室』『密集』『密接』

//学校では1時間に1回以上の換気をします//

☆治療について

現在新型コロナウイルスの特効薬や予防接種はありません。感染者や濃厚接触者は、肺炎の症状がなくても、体の中からウイルスがいなくなるまで2週間程度、医療機関への入院、指定機関への入所や自宅待機になります。対症療法中心の治療になります。

《校内の動き》



☆ 確認事項

- 学校長の判断により、臨時休校の指示が出たときのため、各家庭との連絡網を確認し、情報の提供・収集ができるようにしておく。(マメール、HP の活用)
- 生徒に自宅で毎朝、体温を測定し、自分の健康状態についてチェックさせる。
- 登校指導、SHR、授業開始時などにおける健康観察を行い、生徒の健康状態を把握。
- 「手洗い」「うがい」「換気」「マスクの着用」などの予防の徹底。
- 新型コロナウイルス感染症が疑われる生徒が発生した場合、家庭に連絡する。保護者は、新型コロナ受診相談センターへ連絡して、指示を受けるように指導する。その間は学校には登校できません。出席停止になる。

「新型コロナ受診相談センター」 TEL 0120-88-0006(24 時間対応)

自分の免疫力で体からウイルスがいなくなるまでが管理期間となります(約 2 週間)。

- 新型コロナウイルス感染症は、指定感染症です。次の場合は『出席停止』です。
 - * 感染している。
 - * 感染者と濃厚接触して感染の恐れがある。または PCR 検査対象者である。
 - * 発熱や風邪症状などの新型コロナウイルス感染症の疑いがある。
 - * 持病のため新型コロナウイルス感染症の症状が悪化する恐れがあることの申し出がある。

☆校内の消毒等について (日常) 清掃時に実施。1 日 1 回以上

※安全管理責任者が清掃時に共用箇所を最低 1 日に 1 回消毒または除菌する

- ◎普通教室について：アルコールのスプレーを使用
- ◎特別教室について：アルコールのスプレーを使用
- ◎階段の手すりについて：アルコールでスプレー後に拭く
- ◎トイレについて：洗剤でドアや取っ手の除菌
- ◎水屋の蛇口はクレンザーで磨いて水で流す

☆先生方の健康管理について 以下について職員間で確認しました。

- ◎手洗い、うがいに努める。
- ◎過労、十分な睡眠、バランスの取れた食事に注意する。
- ◎喫煙者、持病あり(特に糖尿病、高血圧、心疾患など)は特に注意する。
- ◎マスクの着用。
- ◎毎日、勤務前に体温を測る。
- ◎発熱や風邪症状など感染の疑いがある場合は無理せずに休む。